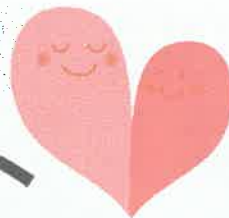


港区人権啓発だより ヒューマンハート



vol. 17
2025,6



発行：港区役所/港区人権啓発推進協議会

ヒューマンハートでは、大阪市及び港区におきまして、2024(令和6)年度に実施した人権啓発の取組みと、2025(令和7)年度に実施予定の取組み等をご紹介します。

2024(令和6)年度 人権啓発の取組み

- 6月 港区人権啓発だより「ヒューマンハート」の発行
人権啓発推進協議会総会の開催
人権擁護委員による特設人権相談所の開設
- 10月 港区民まつりブース出展（人権啓発・多文化カフェ）
- 11月 「人権展」「人・愛・ふれあいプラザ」協力者会議
- 12月 人権週間における街頭啓発、人権パネルの展示、懸垂幕の掲出
たいしょう人権展（大正・浪速・港・西）4区合同開催
- 1月 「成人の日記念のつどい」の参加者への人権啓発チラシの配布
- 通年 レインボーカフェ3710（みなと）の開催実施
- 適宜 区広報紙や区HPでの広報啓発



人権展：人権啓発標語



JR弁天町駅付近での街頭啓発



区民ギャラリー：人権パネル展示



港区民まつり：人権啓発ブース



懸垂幕



特設人権相談所

2025(令和7)年度 人権啓発の取組み（予定）

2024(令和6)年度と同様の取組みを予定。
なお、人権展については「なにわ人権展」として4区合同開催

ごあいさつ 港区人権啓発推進協議会会長 板谷 廣二



平素は、港区人権啓発推進協議会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

1978年の当協議会発足以来、区内各種団体の代表者をはじめとしたみなさまの協力を得て、基本的人権の尊重を理念とする憲法の主旨に沿い、区民の人権意識の高揚を図り、人権尊重の明るいまちづくりを目指し、取り組んでまいりました。

昨年度は、たいしょう人権展をはじめ、さまざまな取組みを行うことができました。これも取組みにご理解・ご協力賜りましたみなさまのおかげでございます。あらためて感謝申し上げます。

今年度も、多様な人々が活躍できる、ふれあいと温もりにあふれた人にやさしいまちづくりに向け、地域に根ざしたさまざまな人権啓発活動に取り組んでまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

2024第40回「たいしょう人権展」を開催しました！

4区（大正区・浪速区・港区・西区）合同開催

SDGsいのち輝く未来に向けて～お互いを尊重し合う社会の実現のために～

人権展は、1983年の大浪橋差別落書き事件を契機に、人権問題の早期解決を願い、1985年から毎年開催しています。

「2024第40回たいしょう人権展」では、「SDGsいのち輝く未来に向けて～お互いを尊重し合う社会の実現のために～」をテーマに、「障がいのある人の人権」「同和問題（部落差別）」「インターネット上の人権侵害」を重点的に取り上げました。

また、人権週間には、障がいのある方々に「ブレイキン」（ブレイクダンスの名で知られるダンススポーツ）を広めているダンサーによる講演会をはじめ、多様なイベントを実施しました。



タブロイド紙

ポスター

体験セミナー



踊ってみよう！ブレイキン

講演会



全員が主人公！ブレイキンの魅力

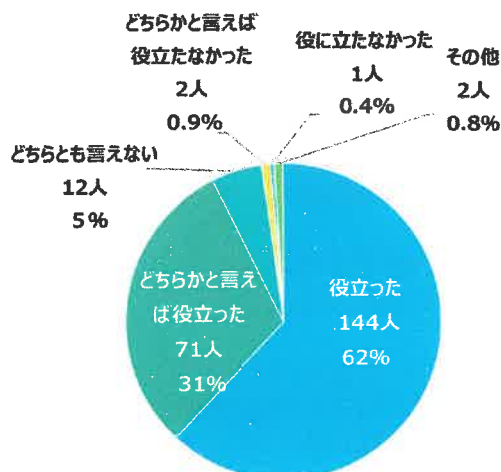
クロストーク



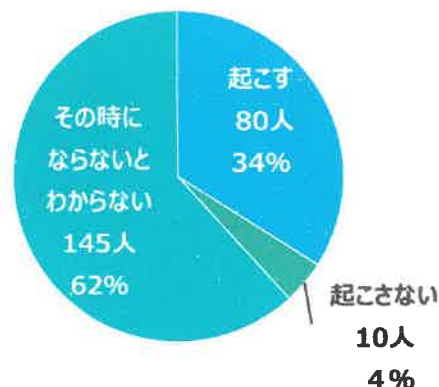
デジタル時代に生きる私たち

参加された方へのアンケート結果

あなたにとって、この人権展の取り組みが人権問題の関心や意識を高めることに役立ちましたか（回答数232）



人権問題だと思われることを見たり聞いたりしたとき、あなたは何かの行動を起こしますか。（回答数232）



港区におけるLGBTQについての取組み

レインボーカフェ3710（みなと）の紹介

2015年10月から、LGBTQ当事者とその友人やアライ（協働パートナー）が、毎月第4火曜日の午後7時から港区民センターで集まり、多様性を活かしたまちづくりを目指し、交流会の開催や、区民まっりの啓発ブース出展など、様々な取組みを行っています。

人権も、防災も、事前の備えが全て。

昨年末、レインボーカフェ3710で防災ワークショップを開催しました。テーマは「避難所」。LGBTQの当事者の方も含めて架空の学校の校内図を使い避難所のレイアウトを考えました。

今までクローズアップされてこなかった課題が見え、**受付名簿の性別選択が「男」「女」に「その他」や「答えない」という選択肢を入れるだけで違う**ことに気づいたなどの感想が出ました。その他にも障がいのある人に配慮した環境や外国籍の人のために通訳が待機する部屋なども提案されました。



避難所の運営は避難してきた市民全員で助け合って行うものです。そして避難所のレイアウトや運営は日々地域防災リーダーが頭を悩ませておられます。**大切なのはそこに多様な視点を加えること**。そのためには日ごろの地域の避難訓練に、多様な人々が参加し、課題を見える形にしておく必要があります。

そして**LGBTQの当事者も可能な限りの事前の備え**をしましょう。避難所では提供されない自分自身に必要な医薬品等の再確認や、パートナーといざという時にどのように安否確認するのか、また在宅避難における備蓄品の調達等。

災害は全ての人に分け隔てなく降りかかってきます。事前にそれぞれの立場からの課題を知り、皆様ともに一枚岩で備えていきましょう。

防災アドバイザー レインボー3710 多田 裕亮（ただ ひろあき）



レインボー3710について

レインボー3710(みなと)では2ヶ月に1回(平日・夜)のペースで交流会(オープンスペース)を港区民センターで行っています(手話通訳有)。

「自分らしく過ごせる場所」であることを大切にしている機会です。日常生活のこと、気になっていること、話題になっていること等、LGBTQに関することに限らずいろんな話ができる機会になっています。



参加者の声

- ・みなさん、楽しくやっています。ぜひ一度、覗いてください。
- ・自分らしく過ごせる機会があることが楽しい、「明日からがんばろう」って気持ちになります。
- ・最近はゲーム等もあり、楽しく参加しています。
- ・答えにくいことは、スルーできる雰囲気があるし、いろんな方との交流やお話が聞けるのがいいです。
- ・学生や若い世代の方にもっと参加してほしいです。

参加費は無料です、どなたでも参加ください！お待ちしております。

レインボー3710 代表 津村 雅稔(つむら まさとし)

レインボー3710（みなと）の活動は
右のQRコードからご覧いただけます



多文化カフェ「やさしい日本語から、つながろう。」を開催しました！

令和6（2024）年度の港区民まつりで、外国人住民と日本人住民との交流イベント「多文化カフェ」を開催しました。

多文化カフェでは、「やさしい日本語から、つながろう。」をテーマに、使う言葉は「やさしい日本語」で、楽しく会話していただきました。

開催にあたり、地域の日本語教室の方々にご協力いただきました。また、来場されたお客さまは、小さなお子さまとご家族や、ご高齢の方、学生の方など、幅広い世代の方々にご参加いただきました。



多文化カフェの様子は、
右のQRコードからご覧いただけます。



ご存じですか？ 大阪市LGBTリーディングカンパニー

性的マイノリティの方々が直面している課題等の解消に向けた取組みを、
先進的・先導的に推進する企業や学校を、大阪市が認証しています。

令和7年2月より、学校等が対象に含まれました！

～認証項目（抜粋）～

- ・ **児童・生徒への配慮に関する基準**
ジェンダーニュートラルな制服等を採用
児童・生徒向けにSOGI※に関する授業の実施
- ・ **教職員への配慮に関する基準**
同性パートナーを配偶者と同等に扱う休暇制度等あり
SOGI※に関するハラスメントを禁止する規定あり
- ・ **その他**
学校案内等で性的マイノリティへの取組推進の紹介

「大阪市LGBTリーディングカンパニー」認証の申請については
下のQRコードからご覧いただけます



本制度の認証を受けると



※ 性的志向とジェンダーアイデンティティ
(Sexual Orientation and Gender Identity)の頭文字

- ・ 大阪市のHPやSNS等、各種広報媒体で学校名や取組み等を紹介
- ・ 「大阪市LGBTリーディングカンパニー認証」表示の使用可
- ・ 児童・生徒にとって学校の取組みを知ること、自分らしく生きていくヒントがわかる

大阪市人権啓発推進員の活動について

大阪市人権啓発推進員は、人権問題への深い関心と啓発活動に意欲を持つ方々で、大阪市長より委嘱され、地域において人権啓発活動に取り組んでいます。

毎年12月の人権週間期間には、JR弁天町駅周辺で開催している街頭啓発に参加しています。

差別落書きをしない・させない・許さない

差別落書きは、人の心を深く傷つける悪質な行為で、決して許されるものではありません。差別落書きを発見したときは見過ごさず、ただちに下記連絡先にご連絡ください。

人権にかかわる相談窓口

専門相談員による人権相談

～ひとりで悩んでいませんか？～

《相談専用番号》電話：06-6532-7830（なやみぜろ）

FAX:06-6531-0666

〈平日〉9:00～21:00

〈日曜日・祝日〉9:00～17:30

※土曜日及び12/29～1/3を除く

大阪市人権啓発相談センター（平日 9:30～17:30）

電話：06-6532-7631

FAX:06-6532-7640